

平成21年度 国土交通省 地域木造住宅市場活性化推進事業

第4回 住まいづくりイベント 木と家の会が推奨する「風土に適した『かがわ型』住宅」を考える

もり 森林づくり体験イベント『かがわヒノキの山を見に行こう！』

木と家の会は隔月に行われるイベントを通して地域の風土に適した住まいづくりを提案しています。

秋を迎え、山々の木々は夏の成長期を過ぎて、しっかり蓄えた養分でまた一回り大きくなります。

今回、秋も深まる11月の始め、ヒノキが植えられている香川の山林に入り森林づくり体験イベントを企画いたしました。

木と家の会の地域型展示住宅にはかがわヒノキが柱に使われています。

そのヒノキが山で成長している様子を見に来ませんか。すがすがしい林内でマイナスイオンにたっぷりふれ、フィトンチットのシャワーをあびて身心共リフレッシュしてください。

今回の体験イベントはなんと言っても「間伐体験」。皆さんに手ノコを使って15cm～20cmのヒノキを実際に伐(き)っていただきます。きっと一本の木を伐(き)るのにこんなに力が要るものだとか驚くかも知れません。そして倒れる木にみなさんの想いを込めてください。

・・・森林の中で木の家のこと、木を育てることについて学びましょう。

お昼は森林の中でお弁当・・・自然の中で樹々のそよぐ音と野鳥の声に耳を傾けてください。

お腹も膨れたら、今度は実際に森林づくりをしている人たちの山の仕事を見学です。わたしたちの住まいの柱になるヒノキは山仕事のプロの人たちによって育てられています。普段見ることのない山で働く人々の姿はきっと、わたしたちの目に新鮮に映ることでしょう。なお、イベント概要は下記のとおりです。[詳しくはイベントチラシ](#)をごらんください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。家族そろってぜひどうぞ！すてきなお土産も用意しています。

11
8
日

もり 森林づくり体験イベント『かがわヒノキの山を見に行こう！』

■日 時：平成21年11月8日（日）

受 付 9時00分～9時30分

イベント 10時00分～15時00分

■場 所：仲多度郡まんのう町造田 県有林

■参加費：無料

■内 容：森林の話・・・木と家と森林について

間伐体験・・・20年生のヒノキ間伐

昼 食・・・森林の中で食事（弁当をご持参ください）

伐採見学・・・実際にヒノキの伐採を見学

※素敵なお土産も用意しています。家族でそろってご参加ください。

■担 当：増田孝夫（NPO法人木と家の会 代表理事）



木と家の会とは？

NPO法人木と家の会は、家づくりを中心に四国の山で育てられた木材の健全な消費をとおして、森林環境の保全と良好な住環境づくりに取り組んでいる団体です。林業家、材木店経営者、建築設計者、施工者、木工家、一般市民などさまざまな分野の人たちが集まっています。

木と家の会は国土交通省より平成20年度、21年度地域木造住宅市場活性化推進事業の補助を受けています。

住まいづくりメンバーのリレーコラム『地域の住まいづくり1・2・3』

筆記具マニア

RYO建築設計 代表 赤山芳隆

先日、イタリア<デルタ万年筆>のドルチェビータ生みの親である、チロ・マトローネさんが高松に来られたので組み立て実演を観に行ってきた。小さいイベント用の道具ながらお客さんの前で真剣にて取り組んでおられた、その姿勢にはイタリアのクラフトマンシップの崇高さを目の当たりにしたような体験をさせてもらった。この会社の社長<ニノ・マリノ>は常々『筆記具は流儀の表現であり、流儀は思想を写す鏡である』といっている。その言葉には手作業にこだわるデルタの精神性を感じる。またその心の姿勢には、かつて武士の魂が<刀>であったような響きを持って万年筆に対する思い入れを連想してしまう。



私の筆記具マニアのスタートは空海の『風信帖』を香川県文化会館で20年前に見た時に遡る。最澄に宛てたその手紙の文字は30代半ばの人が書いた文字とは到底思えず、空海という人物の桁外れな才能を感じるとともに息を呑んで展示ケースのガラスに額を押し付けるように見入っていた事を思い出す。それ以降、筆を買い少しずつ自己流に半紙に空海の臨書を書いてきた。それでも10年以上も継続しているといつか少しは見られるようになってきた。道具も増え篆刻教室で落款を作ること覚え楽しさの中がひろがったし、毎日のように墨を摺り誰かに葉書を書くことが当たり前になってきた。丸山敏雄の『世の中のたのしみは多い。しかし書の楽しみに優る楽しみは、あろうとは思われない』という言葉がやっと最近わかるような気がしてきた。<書は、だれでも必ず上手になります。年齢にかかわらず上達します>と言い切る言葉に背中を押されたような気になりながら今まで続けて生きた。学生時代には文字が下手で人前で書くなどということは考えられなかった。それがいつしか字を書くことが楽しみになり、万年筆で文字を書かない日は、何か物足りない遣り残したことが何かあるような気持ちになる。今では他人の書を見ることも楽しみになり、神社やお寺の石碑に書かれた文字をなぞるように見入ってしまう自分が居る。でも練習せず少し手を抜くと、下手になるのは容易。いつもありのままの自分が、万年筆や筆で書かれた文字の中に見えるとつくづく思う。



『木と家の会』のブログをぜひご覧ください。

地域型展示住宅の建築過程や、地域の住まいづくりに関するあれこれが見られます。



地域型展示住宅

検索

『住まいづくり相談』担当者一覧 10月15日～11月30日

10月	17日	(土)	西尾 直樹	高陽建設(株)	11月	1日	(日)	笠井 幸治	(株)カワ設計一級建築士事務所	
	18日	(日)	赤山 芳隆	RYO建築設計		池田 裕美	エムアイ.アーキテクト			
			笠井 幸治	(株)カワ設計一級建築士事務所		3日	(祝)	松田 保文	(有)MO環境設計	
	24日	(土)	池田 裕美	エムアイ.アーキテクト		7日	(土)	増田 孝夫	森風舎	
	25日	(日)	池田 裕美	エムアイ.アーキテクト		8日	(日)	第4回イベント『かがわの暮らしを考えよう!』その④ ～『かがわヒノキの山を見に行こう』～		
	31日	(土)	笠井 幸治	(株)カワ設計一級建築士事務所		14日	(土)	川口 洋子	川口洋子建築設計	
木と家の会では地域の住まいづくりに関する相談や疑問などに、地域の住まいづくりに実績のある専門家が、「無料」にて解りやすくお答えします。お気軽にご来場下さい。 ■営業時間:午前10時～午後5時 ■場所:地域型展示住宅(高松市林町、香大工学部北側)					15日	(日)	川口 洋子	川口洋子建築設計		
							小松 秀行	(有)小松秀行建築工房		
					21日	(土)	増田 孝夫	森風舎		
					22日	(日)	増田 孝夫	森風舎		
							西尾 直樹	高陽建設(株)		
					23日	(祝)	川口 洋子	川口洋子建築設計		
					28日	(土)	松田 保文	(有)MO環境設計		
					29日	(日)	松田 保文	(有)MO環境設計		
							笠井 幸治	(株)カワ設計一級建築士事務所		

地域型展示住宅は随時見学可能です。事前に事務局までご連絡の上、ぜひお越しください。

(地域型展示住宅の所在地は高松市林町6-25、レインボー通り南詰めを東へ約400m、香大工学部北西角にあります。)